

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 日本コンベヤ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6375 URL <http://www.conveyor.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 佳純
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石田 稔夫 (TEL) 072-872-2151
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	7,215	11.1	465	—	559	—	445	—
25年3月期第3四半期	6,494	△5.0	△84	—	△58	—	△150	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 546百万円(—%) 25年3月期第3四半期 △187百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	7.03	—
25年3月期第3四半期	△2.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	12,888	7,327	55.4
25年3月期	11,650	6,582	54.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 7,138百万円 25年3月期 6,400百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
26年3月期	0.00	0.00	0.00		
26年3月期(予想)				1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	23.5	300	—	300	244.8	200	—	3.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	65,081,969株	25年3月期	64,741,955株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	479,986株	25年3月期	2,494,268株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	63,381,431株	25年3月期3Q	62,369,582株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
4. 補足情報	10
販売及び受注の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替の円安基調や財政出動による復興投資を含む公共投資拡大の効果により穏やかな回復傾向にあります。また、海外では米国で景気回復の兆しが見られるものの、一部新興国で成長率の減速懸念もあり、全体的に不透明な状況にあります。

このような環境下、当社グループでは、震災復興事業向けコンベヤ設備の納入や立駐のメンテナンスが堅調に推移したこと等により、受注高は50億46百万円（前年同四半期比3.8%増）、売上高は72億15百万円（前年同四半期比11.1%増）となりました。損益面につきましても、コスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しました結果、営業利益は4億65百万円（前年同四半期営業損失84百万円）、経常利益は5億59百万円（前年同四半期経常損失58百万円）、四半期純利益は4億45百万円（前年同四半期純損失1億50百万円）となりました。

また、平成25年9月1日付で株式交換によりキャリアスタッフネットワーク株式会社を、連結子会社化し人材派遣事業に進出いたしました。

セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

第2四半期連結累計期間より報告セグメントを、従来の2事業から「人材派遣関連」を追加し3事業としております。

〔コンベヤ関連〕

コンベヤ関連では、受注高は11億50百万円（前年同四半期比29.0%減）にとどまりましたが、国内の土砂運搬用コンベヤ設備、海外ダム向けのコンベヤ設備の納入により、売上高は39億72百万円（前年同四半期56.6%増）、セグメント利益は5億63百万円（前年同四半期セグメント損失22百万円）となりました。

〔立体駐車装置関連〕

立体駐車装置関連では、受注高は37億93百万円（前年同四半期比17.1%増）となり、安定的なメンテナンスは堅調に推移しましたが、新設案件の減少により、売上高は31億40百万円（前年同四半期比20.6%減）となりました。保全工事の売上増等によりセグメント利益は1億88百万円（前年同四半期比10.4%増）となりました。

〔人材派遣関連〕

人材派遣関連は、平成25年9月1日にキャリアスタッフネットワーク株式会社を連結子会社化したことにより、新たに、当社グループの事業となりました。売上高は1億2百万円、セグメント利益は7百万円です。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度と比較して12億38百万円増加の128億88百万円となりました。これは主に、現金及び預金が9億17百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が20億円増加したことによるものです。負債は、前連結会計年度と比較して4億93百万円増加の55億61百万円となりました。これは主に、長期借入金が1億7百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が3億58百万円、短期借入金が2億4百万円、前受金が1億48百万円増加したことによるものです。純資産は、前連結会計年度と比較して7億45百万円増加の73億27百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上により利益剰余金が4億45百万円増加、自己株式が1億55百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループをとりまく環境は経済政策及び円安による期待が見られ、設備投資の回復の足取りは緩慢ですが、厳しい状況の改善の兆しも見られます。それらの要因による業績の変動は現時点では想定されないことから、平成25年5月30日発表の当期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありませんが、第2四半期連結累計期間において、当社は、平成25年9月1日付で、株式交換によりキャリアスタッフネットワーク(株)を当社の連結子会社とし、人材派遣業に進出いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,389,235	4,471,238
受取手形及び売掛金	1,909,163	3,909,566
有価証券	327,224	366,830
仕掛品	420,013	602,388
原材料及び貯蔵品	351,917	391,647
その他	510,447	296,839
貸倒引当金	△10,712	△19,603
流動資産合計	8,897,288	10,018,907
固定資産		
有形固定資産	1,283,362	1,272,314
無形固定資産		
のれん	176,070	132,052
その他	129,946	117,359
無形固定資産合計	306,016	249,411
投資その他の資産		
投資有価証券	860,723	923,917
関係会社株式	—	126,819
その他	477,658	480,767
貸倒引当金	△174,895	△183,339
投資その他の資産合計	1,163,486	1,348,164
固定資産合計	2,752,866	2,869,890
資産合計	11,650,154	12,888,797
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,482,831	1,840,846
短期借入金	666,580	870,920
未払法人税等	23,520	67,822
前受金	102,606	250,720
賞与引当金	139,144	53,283
完成工事補償引当金	47,043	37,816
工事損失引当金	289,000	331,000
その他	477,206	316,079
流動負債合計	3,227,932	3,768,488
固定負債		
長期借入金	565,160	457,880
退職給付引当金	649,861	689,269
その他	625,019	645,919
固定負債合計	1,840,040	1,793,069
負債合計	5,067,973	5,561,557

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,045	1,288,049
利益剰余金	1,250,623	1,696,000
自己株式	△201,686	△46,602
株主資本合計	6,141,015	6,788,480
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185,159	276,089
土地再評価差額金	74,159	74,159
その他の包括利益累計額合計	259,319	350,248
少数株主持分	181,847	188,510
純資産合計	6,582,181	7,327,239
負債純資産合計	11,650,154	12,888,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	6,494,077	7,215,820
売上原価	5,476,331	5,583,552
売上総利益	1,017,745	1,632,268
販売費及び一般管理費	1,102,228	1,166,539
営業利益又は営業損失(△)	△84,483	465,728
営業外収益		
受取利息	1,682	1,970
受取配当金	23,307	27,490
有価証券売却益	12,361	28,172
受取保険金	2,887	14,463
受取事務手数料	15,400	—
為替差益	11,566	43,328
その他	6,113	19,713
営業外収益合計	73,317	135,138
営業外費用		
支払利息	37,795	31,144
支払手数料	4,753	8,158
有価証券売却損	3,934	1,592
貸倒引当金繰入額	170	—
その他	896	915
営業外費用合計	47,550	41,809
経常利益又は経常損失(△)	△58,715	559,057
特別利益		
負ののれん発生益	—	32,707
特別利益合計	—	32,707
特別損失		
固定資産処分損	212	2,876
貸倒引当金繰入額	26,145	—
施設利用権評価損	4,110	—
特別損失合計	30,467	2,876
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△89,183	588,888
法人税等	57,194	133,348
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△146,377	455,539
少数株主利益	4,614	10,163
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△150,992	445,376

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△146,377	455,539
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41,547	90,929
その他の包括利益合計	△41,547	90,929
四半期包括利益	△187,925	546,469
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△192,540	536,306
少数株主に係る四半期包括利益	4,614	10,163

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年7月16日開催の取締役会決議に基づき、平成25年9月1日付で、キャリアスタッフネットワーク株式会社を完全子会社とする株式交換を実施しました。当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が47,004千円増加し、自己株式が155,083千円減少しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,288,049千円、自己株式が46,602千円となっております。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,536,624	3,957,453	6,494,077	—	6,494,077	—	6,494,077
セグメント間の内部売上高 又は振替高	427,833	—	427,833	—	427,833	△427,833	—
計	2,964,457	3,957,453	6,921,910	—	6,921,910	△427,833	6,494,077
セグメント利益又は損失(△)	△22,313	170,737	148,424	—	148,424	△232,907	△84,483

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益又は損失の調整額△232,907千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要なものはありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	人材派遣 関連	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,972,729	3,140,532	102,559	7,215,820	—	7,215,820	—	7,215,820
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	390,159	—	788	390,948	—	390,948	△390,948	—
計	4,362,889	3,140,532	103,347	7,606,768	—	7,606,768	△390,948	7,215,820
セグメント利益	563,381	188,544	7,664	759,789	—	759,789	△294,061	465,728

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益の調整額294,061千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

当社は平成25年9月1日に、株式交換により、キャリアスタッフネットワーク株式会社を連結子会社としております。これに伴い、第2四半期連結会計期間より、報告セグメントを、従来の2事業から「人材派遣関連」を追加し3事業としております。

この影響により、当第3四半期連結会計期間末の報告セグメント「人材派遣関連」の資産の金額は408,122千円増加しております。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

「2 報告セグメントごとの資産に関する情報」に記載のとおり、第2四半期連結会計期間より、報告セグメントを、従来の2事業から「人材派遣関連」を追加し3事業としております。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当社が、キャリアスタッフネットワーク株式会社との間で当社の普通株式を対価とした株式交換を実施したことにより、負ののれん発生益32,707千円を特別利益に計上しております。当該負ののれん発生益は、報告セグメントに配分していません。

4. 補足情報

販売及び受注の状況

(1) 販売実績

区分	金額(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	3,972,729	56.6
立体駐車装置関連	3,140,532	△20.6
人材派遣関連	102,559	—
合計	7,215,820	11.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

区分	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	1,150,074	△29.0	5,284,224	151.4
立体駐車装置関連	3,793,378	17.1	4,651,028	12.7
人材派遣関連	102,559	—	—	—
合計	5,046,012	3.8	9,935,252	59.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。